



1 単元名 Lesson5 I have a dream.

2 単元の目標

- ・関係代名詞の用法を理解し、関係代名詞が含まれた英文の内容を捉えることができる。

【知識及び技能】

- ・本文を読み、提示された質問を通して自分の考えを深め、それを英語で表現することができる。

【思考力、判断力、表現力等】

- ・アメリカの博物館について知り、重要表現を用いて「アメリカの歴史（黒人差別）」について調べたり考えたりしようとする。

【学びに向かう力、人間性】

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞の用法を理解している。 ・関係代名詞が含まれた英文の内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定された表現を用いて、「アメリカの歴史」について自分の考えを英語で話したり書いたりしている。 ・「アメリカの歴史」について自分の意見や考えを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「アメリカの歴史」について自分の意見や考えを他者に伝えようとしている。 ・授業の中で、自分が表現できるようになったことや学んだことを明確にしようとしている。

4 単元と指導の構想

(1) 単元と生徒

単元について

Lesson5 では、アメリカでの黒人差別の歴史について学ぶ。題材と文中の表現に関連させて、「黒人差別」について資料をもとに自分の考えを英文で書かせたい。題材に関連させて自分の考えを書かせることで単元に対する内容理解と自分の考えをより深めることができる。また、題材に関する意見文の書き方や使える表現を学習することで、生徒の書く力の向上につなげたい。

【各パートでの英作文を書く際の質問事項】

- ① Is there anything that you can learn about racism against African-Americans?
- ② What did you learn?
- ③ What do you think about the racism against African-Americans?

生徒について

明るく、教員からの質問や働きかけにも反応が良いクラスである。しかし、ほとんどの生徒が、英語に対し苦手意識が強い。「話すこと」に関しては、2年次からのペアワーク等の帯活動の積み重ねで以前よりも積極的に話すようになってきた。

「読むこと」に関しては、短い英文であれば内容を理解できるようになってきたが、長文になると情報を正確に読み取ることができないため、途中で諦める生徒が多い。長文に慣れるためにも、授業では音読練習を多く取り入れ、生徒も熱心に活動に取り組んでいる。実力テストでは、「書くこと」の問題が特に低かったため、英作文の活動も帯活動として現在取り組んでいる。

(2) 指導の構想

内容理解だけで終わらず、学んだことから自分の考えをもたせることで生徒が主体性をもってその後の長文読解や言語活動に取り組むことにつなげたい。また、各パートで意見文を英語で作成させることで、生徒が単元のつながりを意識し、Read の長文読解をこれまでの内容と関連させて読み進めていくことができるようにする。

5 単元の指導計画 (全8時間)

時	学習のねらい (○) と主な活動内容 (・)	評 価			
		知	思	態	評価規準
1	<p>○GET1 関係代名詞 that, which (目的格) を理解し、それを含む英文を即興で話したり、即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞の文を見てどんな意味になるか考える。 ・関係代名詞を使いペアで文を言い合う。 ・活動を通して関係代名詞の練習をする。 ・黒人差別について知る。(ロイロで配布された資料を見て、分かったことをメモする。) ・新出単語の確認をする。 	○			知：関係代名詞の特徴やきまりに関する事項を理解して文を書いている。
2 本 時	<p>○GET1 関係代名詞を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。学んだ資料について、重要表現を活用しながら 3 文程度で描写をすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を聴いて内容を確認する。 ・音読練習をする ・Today's Goal として前回の資料の中から一つ選び、「アメリカの歴史 (黒人差別)」について文章を書く。 		○		思：指定された表現を用いて、自分が伝えたいことを英語で書いている。
3	<p>○GET2 後置修飾を理解し、それを含む英文を即興で話したり、即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾の文を読み、どんな意味になるか考える。 	○			知：関係代名詞の特徴やきまりに関する事項を理解して文を書いている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾を使いペアで文を言い合う。 ・活動を通して後置修飾の練習をする。 ・新出単語の確認をする。 				
4	<ul style="list-style-type: none"> ○GET2 後置修飾を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。学んだ資料について、重要表現を活用しながら3文程度で描写をすることができる。 ・文章を聴いて内容を確認する。 ・音読練習をする。 ・Today's Goalとして「アメリカの歴史（黒人差別）」について文章を書く。 		○		思：指定された表現を用いて、自分が伝えたいことを英語で書いている。
5	<ul style="list-style-type: none"> ○USE Read 物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、キング牧師について書かれた本を読んで、概要を捉えることができる。 ・新出単語・本文の内容確認をする。 ・本文の内容確認をする。 ・音読練習をする。 				成績に残す評価はこの時間では行わない。
6	<ul style="list-style-type: none"> ○USE Read 物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、キング牧師について書かれた本を読んで、概要を捉えることができる。黒人差別について自分の意見を英語で1文で書くことができる。 ・新出単語・本文の内容確認をする。 ・音読練習をする。 ・「アメリカの歴史（黒人差別）」について文章を書く。 		○		思：題材について自分の意見を英語で3文程度で書いている。
7	<ul style="list-style-type: none"> ○USE Write 「アメリカの歴史（黒人差別）」について・自分が学んだこと・自分の意見を紹介することができる。 ・これまでの文章を活用し、スライドを用いながら紹介する。 			○	態：「どうやったら正確に伝えられるか」考えながら、文章の読み方やスライドを工夫しようとしている。
8	<ul style="list-style-type: none"> ○USE Speak インタビューに答えるために簡単な語句やこれまで書いた文章を活用して自分の意見を話すことができる。 				成績に残す評価はこの時間では行わない。

6 本時の計画（2時間目／全8時間）

(1) 本時のねらい

アメリカの歴史（黒人差別）の資料について、グループで共有し、友達の助言を取り入れることを通して、3文程度で書くことができる。

(2) 本時の構想

本時導入の 1-min chat で「新潟の面白い場所」について会話をさせ、「There is ~」の表現を意識させた上で本文を読む。その後、教科書の重要表現を確認し、自分の考えを表現させることにつなげたい。

「黒人差別」に関して各パートで自分の文章を作成していくため、単元の最初の授業で事前知識として、あらゆる場面での黒人差別についての資料を読んでおく。黒人差別について様々な資料を通して知ることによって今後の教科書本文の内容を理解しやすくする。

(3) 本時の展開

学習活動	教師の働き掛けと予想される児童生徒の反応	■評価規準（観点／方法）・○留意点
<p>導入</p> <p>○1-min chat 「新潟のおもしろい場所」について英語で会話する。 (10 min)</p>	<p>T1: Let's do 1-min chat. The question is "Is there somewhere interesting in Niigata?" Please use 3As. You have 1 min for thinking about your idea.</p> <p>S1: There is ~.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>Q: Is there somewhere interesting in Niigata?</p> </div> <p>(ペアで会話後、ノートに書く)</p>	<p>○3As: Answer, Add, Ask を使って会話を続ける。</p>
<p>展開</p> <p>○Introduction (5 min)</p> <p>○Reading (7 min)</p>	<p>T2: Let's review the previous lesson. What is this?</p> <p>S2: America.</p> <p>T3: Yes, we learned about American history with some documents. Today, I want to introduce an interesting place in America. This is it. Do you know this building?</p> <p>S3: No.</p> <p>T4: This is in Washington D.C. in America. But what is this? What do you think? Talk with your partners.</p> <p>S4: 体育館。コンサート会場。</p> <p>T5: Now, let's check what it is.</p> <p>T6: Please look at TV. In this part, Hana and Mark talk about the building. At first, please look at TV. (アニメーション動画を見せる)</p>	<p>○スライドでアメリカの国旗を見せる。</p> <p>○スライドで博物館の写真を見せる。</p>

<p>○Reading Practice (10 min)</p> <p>○Today's Goal + Today's Key phrase (18 min)</p>	<p>What is this? Talk with your partners.</p> <p>S5: A new museum.</p> <p>T7: That's right. Now I have one more question. "What can you learn at the museum?" Please talk in pairs. (30 sec)</p> <p>T8: Stop. Please tell me your idea.</p> <p>S6: A terrible time in American history.</p> <p>T9: That's right. The museum shows a terrible time like this picture.</p> <p>T10: So, everyone, what is the terrible time in American history?</p> <p>S7: 黒人差別</p> <p>T10: Yes. It shows a terrible time of racism against African-Americans.</p> <p>T11: Good job, everyone. Let's go to the next part. At first, I'm going to read aloud the sentences, so please write the slash marks when I stop.</p> <p>S8: (教科書にスラッシュを書いていく)</p> <p>T12: Now, let's practice. Please repeat after me. (本文音読)</p> <p>S9: (続けて音読)</p> <p>T13: Good job, everyone. Next, which do you want to be, Hana or Mark?</p> <p>S10: Hana. (Mark.)</p> <p>T14: Please start.</p> <p>S11: (ペアで音読)</p> <p>T15: Good job, everyone. We learned about racism against African-Americans. Now let's go to the Today's main part.</p> <p>Today's goal is to write your idea about the documents you learned.</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【Today's Goal】 黒人差別に関する資料について英語で3文書くことができる。</p> </div>	<p>○スライドで写真を見せながら文章の内容について確認する。</p> <p>○教員と生徒との会話では、生徒は英語と日本語どちらで答えてもよい。</p> <p>○短いかたまりで本文を理解しやすくするため、スラッシュを書かせてから音読練習に入る。</p> <p>○役割を決めて音読させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■・Today's Goal について、自分が書く「アメリカの歴史（黒人差別）」についての資料を決める。 ・資料の紹介文を英語で 3 文書く。(There is ~の文、その他タイトルやストーリーに関する英文を 2 文)
--	---	---

	<p>You learned about it with some documents. So, you can choose one from them and write about it. (3分) (スライドで重要表現を提示する)</p> <p>T16: When you write about it, you can use this phrase.</p> <p>T17: Please open your iPad and write the words in the blanks. (書く時間として10分+グループでの共有5分)</p> <p>T18: Now, please make pairs. Share your report and evaluate partner's one.</p> <p>T19: If you finish, give me the sheet.</p>	<p>○重要表現として、“There is ~”+関係代名詞(目的格)を提示する。</p> <p>○前回の資料一覧を見せる。 ・仕事 ・日常生活 ・学校生活 ・スポーツ ・歌手 ・取り組み</p> <p>○各資料に難易度をつけ、生徒が自分に合ったレベルの資料を選べるようにする。</p> <p>○ペアで、お互いに自分の書いた文章を発表し合い、参考になる表現を取り入れる。</p> <p>○終わったら提出させる。</p>
<p>終末 ○Reflection (5 min)</p>	<p>T13: Good job everyone. Now, write your reflection sheet on your iPad. That's all for today.</p>	<p>○iPadで振り返りをさせる。</p>

(4) 評価

- ① 評価方法 iPadの記入用シートで評価する。
- ② 評価基準 「アメリカの歴史(黒人差別)」について、以下の要件を満たして書いている。
 - ・資料のことについて3文書いている。
 - ・”There is ~ that…”を使っている。
- ③ B評価の具体的な姿

There is a picture book that you should read. The title is TAR BEACH. It is about an African-American girl.

7 参考文献・資料

Faith Ringgold - *TAR BEACH*

Margaret H. Mason - 『おじいちゃんの手』

TED TALKS LIVE Short - *Unconscious Bias*

Brian Helgeland - 42 (2013)

Lee Daniels - *The United States vs. Billy Holiday* (2021)

SDGs Compass - 『人種差別をなくすための活動とは?現状の取り組みや今できることを紹介』

Evaluate my report!

Name _____

1

① 3文書いている。	YES	NO
② 今回の重要表現を使っている。(There is ~ that ...)	YES	NO
③ 資料について分かりやすい。	YES	NO

GOOD POINT 良かったところ、参考にしたい点 など

From()

2

① 3文書いている。	YES	NO
② 今回の重要表現を使っている。(There is ~ that ...)	YES	NO
③ 資料について分かりやすい。	YES	NO

GOOD POINT 良かったところ、参考にしたい点 など

From()

3

① 3文書いている。	YES	NO
② 今回の重要表現を使っている。(There is ~ that ...)	YES	NO
③ 資料について分かりやすい。	YES	NO

GOOD POINT 良かったところ、参考にしたい点 など

From()

4

① 3文書いている。	YES	NO
② 今回の重要表現を使っている。(There is ~ that ...)	YES	NO
③ 資料について分かりやすい。	YES	NO

GOOD POINT 良かったところ、参考にしたい点 など

From()